

3,900万人の「医療を受けられる安心」を支える
日本最大の医療保険者。それが協会けんぽです。

学内企業説明会を開催します！

3月20日（火）13:20～14:50

会場：鶴甲第1キャンパス ラーニングコモンズ

業務内容

全国健康保険協会は、主に4つの部門で事業を運営しています。各部門がそれぞれの業務を行い、時に連携することで、約3,900万人の加入者の皆さまの健康を支え、質の高いサービスを提供するとともに健全な財政運営を実現しています。



企画総務部門

加入者の皆さまのニーズを的確に把握し、事業運営の方向性を決める仕事です。

事業計画の策定、保険運営の企画、広報、医療費分析、総務など



レセプト審査部門

適正に医療費を支払うためのチェック機能を司る仕事です。

医療機関からの医療費の請求書（レセプト）の点検、医療費情報のお知らせなど



業務部門

各種保険給付の相談に丁寧に応じ、正確・迅速に支払を行います

各種保険給付申請書の審査、サービス向上の取り組みなど



保健部門

加入者の皆さまへの健診や保健指導を通じて、「健康づくり」をサポートしています。

健診機関との契約・調整、健康づくり事業など（保健指導は保健師が担当）

皆さんが病気やけがをしたとき、病院で「健康保険証」を提示すると、窓口での負担は医療費の3割で済みます。残りの7割は、加入者や事業主の皆さまに納めていただいている健康保険料などが充てられています。

これら健康保険事業を運営しているのが協会けんぽです。生活に欠かせない、重要な役割を担っています。



当たり前の安心を支えているのね！



全国健康保険協会
協会けんぽ